



コロンビア国：デジタルプラットフォームを活用したルーメン微生物フローラと草地管理の最適化による牛肉バリューチェーン創出プロジェクト



12月7日、JICA コロンビアの佐藤洋史支所長 🇯🇵

は、JICA の技術協力の枠組みの中で実施されている

SATREPS 牛肉プロジェクトの供与機材引渡式に参

列しました。同引渡式には、コロン

ビア農牧研究公社（AGROSAVIA） Sergio Mejía トゥリパナ研究センター長 🇨🇴 を始め、プロジェクト・メンバーが式典に参加しました。

佐藤 JICA コロンビア支所長は、AGROSAVIA トゥリパナ研究センター訪問中、試験圃場で実施されているリモートセンシング技術を活用した飼料 🌿🐮 の識別・評価活動を視察しました。



試験圃場の視察後、SATREPS 牛肉プロジェクトの AGROSAVIA プロジェクト・マネジャーである Lorena Aguayo 准博士研究員により、成果毎の活動進捗状況や成果発現等について発表されました。



また、SATREPS 牛肉プロジェクトの調整員により、供与機材及び活動に必要な資材の調達状況について、発表されました。



佐藤 JICA コロンビア支所長 は、AGROSAVIA に対し、「JICA から供与された供与機材が適切に管理・運用されると共に、プロジェクトの知見が学術的な目的だけでなく、コロンビアの肉牛生産農家 🐮🇨🇴 が裨益し、社会実装に貢献するプロジェクトとなることを期待する」と述べました。



最後に、AGROSAVIA トゥリパナ研究センターの研究室を訪問し、視察を終了しました。

これからも、JICA はコロンビアの牛肉バリューチェーンを応援します！



プロジェクト概要は、こちらのQR字コードから



JICA コロンビア支所 Facebook



Follow us